

【協働実践助成】

住民参加型の地域イベントの創造 —音楽を軸とした新しい地域活動—

(最終報告)



八木山地区まちづくり研究会
せんだいミュージックゴーラウンド

1. 申請団体について



仙台ミュージックゴーラウンドの拠点となっている
mondobongo (2025.05.31)

1. 申請団体について

八木山地区 まちづくり研究会



八木山連合町内会、八木山南連合町内会、
仙台市都市整備局、太白区まちづくり推進課、
八木山ベニーランド・他が協力し、
八木山動物公園駅を中心とするまちづくりを行っている団体

仙台ミュージック コーラウンド



仙台市内の演奏家、音楽関係者、
ライブハウスが協力して、
ライブや映像配信などを通じて、
音楽文化の普及を行っている団体

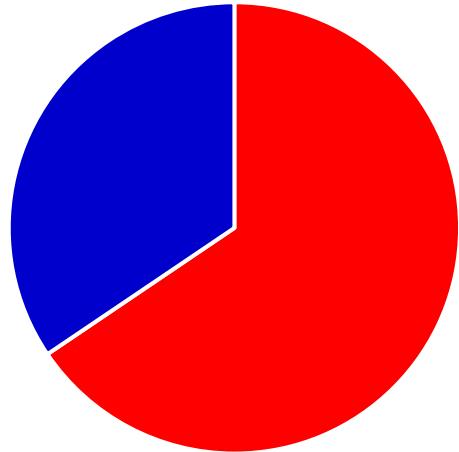
2. 令和6年度の実施内容



城南イルミネーション（2024.12.16）
学校及び本人の許可をとっています

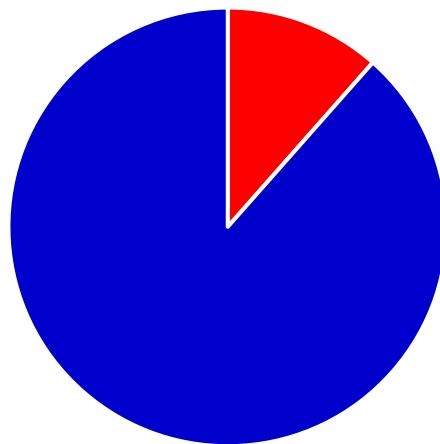
(1) 現状課題の把握①

共働き家庭の増加



(2020年厚労省調べ)

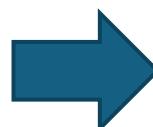
未成年者のいる
ひとり親家庭



8.7件に1件（2016年厚労省調べ）
純粋に親子だけの家庭は15.6人にひとり



既存の地域団体を通じた
「動員型」 の参加



参加への**負担感**
動員への**反発**

(2) 事業の目的

目標①音楽家と協力して

「時短・自主参加・動員なし」の
新しい地域イベントを創造する。



目標②地域イベントに

若者・子育て層を
巻き込み主役とする

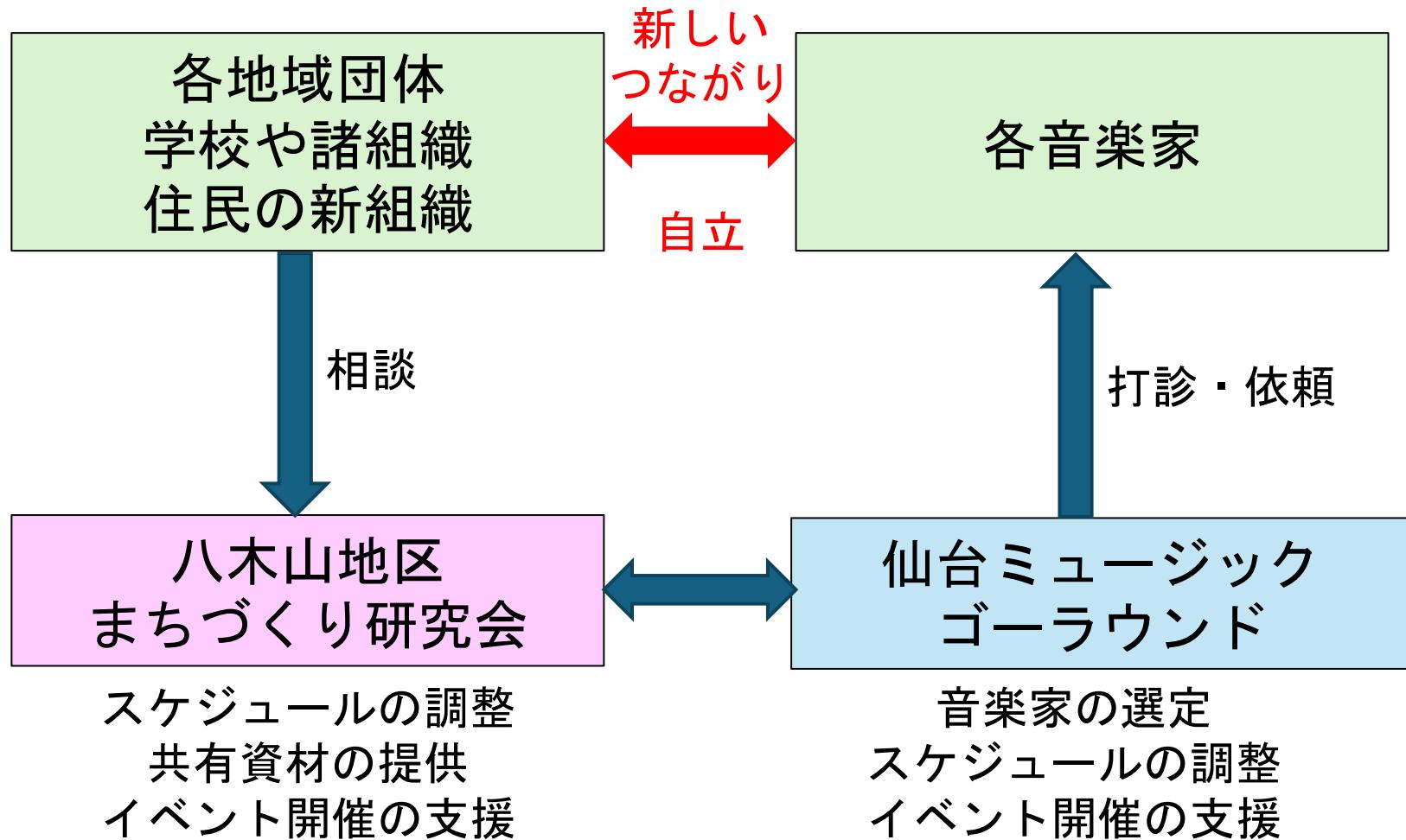


目標③八木山のノウハウを波及させ

各地の開催力を高める



(3) 事業の実施体制



(4) 前年度の審査員コメント

▼助成候補事業の選定にあたり、審査会において下記のとおり審査会委員から意見がありましたので、ご留意ください。

- ・誰もが親しむことが出来る音楽を通して、地域の交流を創出するとともに、他の地域においても取り組みやすいように、そのノウハウなどのパッケージ化を進められている点が評価できます。
- ・本事業のノウハウや成果などが他の地域の方々に幅広く行き届くように、ホームページに公開するなど、その周知広報について工夫してください。
- ・また、萩ホールで実施予定のコンサートについても、幅広い市民の方々に観覧を呼び掛けて本事業の成果を体験してもらうなど、当該コンサートが他の地域での取り組みを誘発させる機会となるよう工夫して取り組んでください。
- ・事業の実施にあたっては、事前に関係機関や地域住民へ十分な説明を行い、必要な許可・承認を得たうえで実施してください。

(5) 令和6年度事業の方向性

小規模なワークショップ型
地域音楽イベントの開催



近隣地域が協力した
萩ホールでの大規模コンサート



仙台市他区への
地域イベントノウハウの拡散



(6) 事業スケジュール

- ①三神峯公園桜ライブ（04月13日） 西多賀地区への波及
- ②ゴーラウンド音楽祭（06月23日） 地域一丸となった大規模コンサート
- ③ナイト・ミュージック・ライブ（07月09日） 秋保枇杷原地区への波及
- *緑ヶ丘四丁目町内会創立記念ライブ（09月01日） 緑ヶ丘地区への波及
- ④高校生とのジャズコラボレーション（10月19日） 若者との協働
- ⑤八木山駅前所展開ハロウィン（10月26日） ワークショップ型
- ⑥D-Project打楽器隊（11月03日） ワークショップ型
- ⑦城南イルミネーション（12月16日） 若者との協働

2. 令和5年度の実施内容 (5) 事業スケジュール

- ①三神峯公園夜桜ライブ（4月8日）
- ②防災アフターマーン（5月20日）
- ③緑ヶ丘四丁目公園開園一周年記念ライブ（6月3日）
- ④上野山小学校旧校舎お別れ会（8月27日）
- ⑤光のあじさいロード2023（6月24日）
- ⑥八木山木町第一公園ジャズライブ（10月7日）
- ⑦八木山東秋灯りフェス（10月14日）
- ⑧お月見交流会（10月21日）
- ⑨八木山駅前商店会ARハロウィン（10月28日）
- ⑩ゴーラウンド打楽器隊（11月3日）
- ⑪光の八木山フェスタ（11月3日）
- ⑫西多賀地区社協ライブイベント（11月11日）
- ⑬豪元の森でピカボード（11月25日）
- ⑭城南イルミネーション（12月中旬）
- ⑮ようこそ先輩！三桜高校合唱部（2月中旬）



(6) 事業スケジュール

- ①三神峯公園桜ライブ（04月13日） 西多賀地区への波及
- ②ゴーラウンド音楽祭（06月23日） 地域一丸となった大規模コンサート
- ③ナイト・ミュージック・ライブ（07月09日） 秋保枇杷原地区への波及
- *緑ヶ丘四丁目町内会創立記念ライブ（09月01日） 緑ヶ丘地区への波及
- ④高校生とのジャズコラボレーション（10月19日） 若者との協働
- ⑤八木山駅前所展開ハロウィン（10月26日） ワークショップ型
- ⑥D-Project打楽器隊（11月03日） ワークショップ型
- ⑦城南イルミネーション（12月16日） 若者との協働

少ない？

(7) 別事業への展開

①三神峯公園桜ライブ（04月13日）

○八木山駅前キックオフイベント（05月03日）

②ゴーラウンド音楽祭（06月23日） 地域一丸となった大規模コンサート

③ナイト・ミュージック・ライブ（07月09日） 秋保枇杷原地区への波及

*緑ヶ丘四丁目町内会創立記念ライブ（09月01日） 緑ヶ丘地区への波及

○松が丘町内会ふれあい昼食会（07月20日）

○八木山駅前9月マルシェ（09月29日）

④高校生とのジャズコラボレーション（10月19日） 若者との協働

⑤八木山駅前商店会ハロウィン（10月26日） ワークショップ型

○八木山フェスタ音楽祭（11月03日）

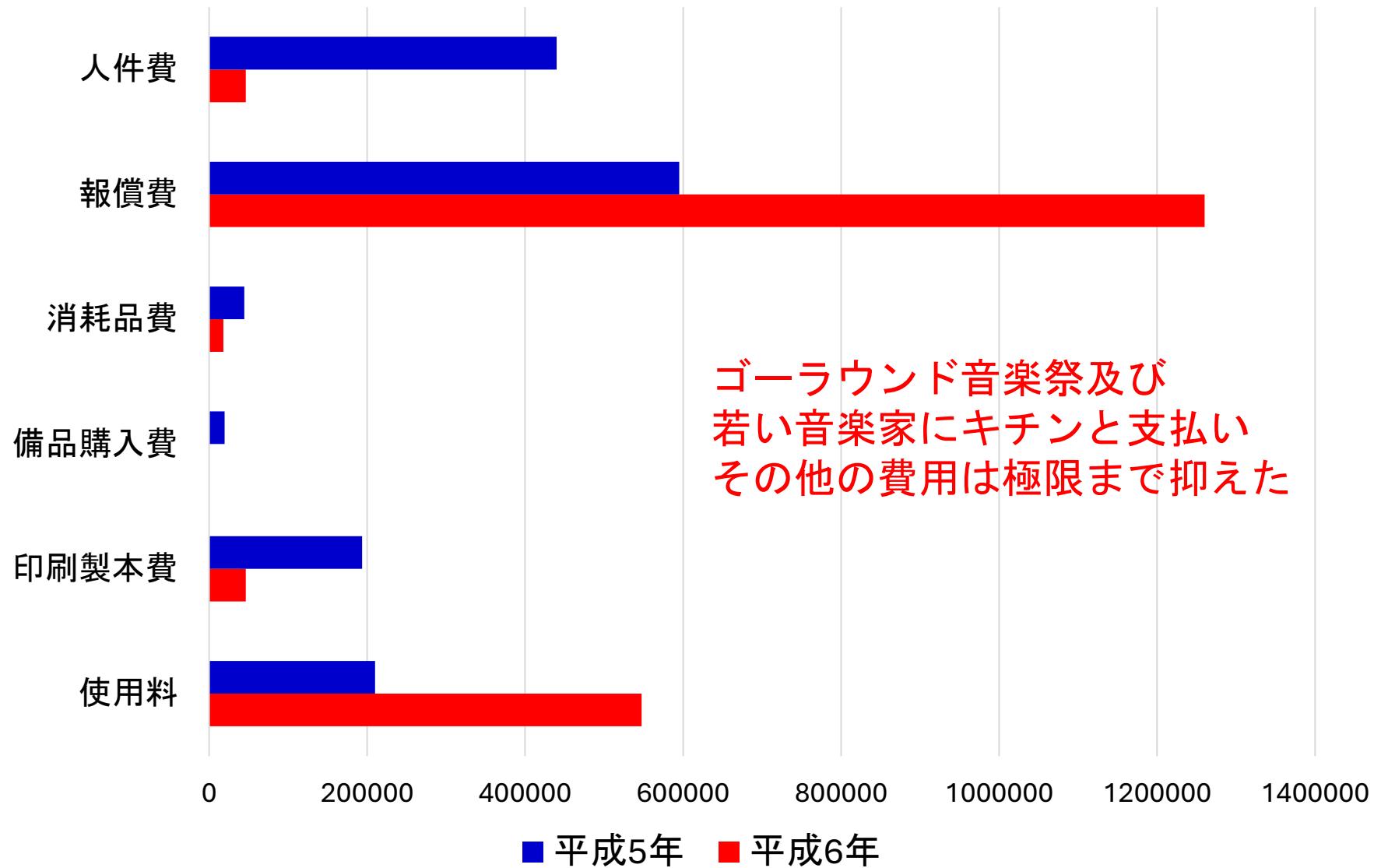
⑥D-Project打楽器隊（11月03日） ワークショップ型

○松が丘クリスマス会（12月21日）

⑦城南イルミネーション（12月16日） 若者との協働

○伊達なおきやく（03月15日）

(8) 使用経費について



3. 令和6年度に実施した取り組み



ゴーラウンド音楽祭・グランドフィナーレ
(2024.06.22)

(1) 三神峯公園桜ライブ

4.22
三神峯公園ライブ



(2) ゴーラウンド音楽祭





MUSIC GOROUND

第一部
Genesis of Yagiyama
宇宙の誕生から始まる
音楽で奏てる壮大な八木山創世記
林宏樹(サックス)斎藤寛(バーカッション)
山中理絵(ピアノ)佐藤弘基(ベース)岸川雅裕(ドラム)
『Sonido del Viento』山本まりん・山本さとみ
(シンセサイザー・笛・ボーカル)

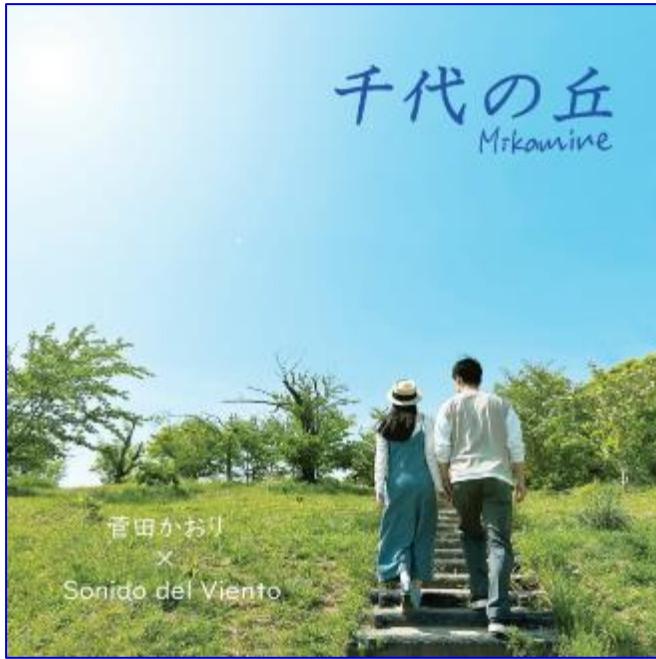
第二部
Modern History of Yagiyama
激動の時代、
ジャズと共に歩んだ歴史が
新たなる地平を切り拓く
『伊達ジャズクインテット』
廣海大地(サックス)菊田邦裕(トランペット)田邊正樹
(ピアノ)三ヶ田伸也(ベース)今村陽太郎(ドラム)
菅田かおり(ボーカル)名雪祥代(サックス)

Finale
～Circle of Music～
ジャンルを越えて、時代を超えて
今、広がる音楽の輪
及川久美子(ピアノ)池田緋沙子(フルート)
高山広(一人芝居)

「千代の丘」
菅田かおり(ボーカル)
『Sonido del Viento』山本まりん・山本さとみ
(シンセサイザー・笛・ボーカル)
金子まき(バイオリン) 斎藤寛(バーカッション)
柳森亮(ピアノ)
出演者全員

ナビゲーター 高山広
演出 林宏樹 廣海大地
統括 菅田かおり 廣瀬博
運営 斎藤寛 及川久美子
デザイン 日沖亜也子





途中、檜森太白区長による 「千代の丘」のピアノソロ演奏



Score

千代の丘
~Mikamine~

作曲：山本さとみ
ピアノアレンジ：及川久美子

名雪祥代 (Sax.)

田辺正樹 (Pf.)

今村陽太郎

(Drs.)

菊田邦裕

(Tp.)

山本理絵 (Pf.)

三ヶ田伸也

(B.a.)

菅田かおり

(Vo.)

檜森亮

(Pf.)

太田凶長

岸川雅裕

(Drs.)

河野隆一郎
(MONDO BONGO店
主)

高田洋
(Navigator)

斎藤寛 (Perc.)

佐藤弘基 (Ba.)

廣海大地 (Sax.)

林宏樹 (Sax.)

及川久美子 (Pf.)

池田緋沙子 (Fl.)

金子あや (Vn.)

三本まりん (Quena)



「ゴーラウンド音楽祭2024」2024年6月22日（土）東北大学萩ホールにて



三神峯公園をモチーフにした
令和5年度の「千代の丘」につづき
八木山のベースブルースをモチーフに
「B♭ BLUES (ベースブルース)」を作成



(3) ナイトミュージックライブ

7.6
秋保・琵琶原



近隣地域への波及

(4) 高校生とのジャズコラボレーション



若者との協働

(5) 八木山駅前商店会ハロウィン



10.26

八木山駅前商店会

ワークショップ型

(6) D-Project打楽器隊

11.3
八木山フェスタ



ワークショップ型

(7) 城南イルミネーション



12.16

仙台城南高等学校

若者との協働

3. 実施した取り組みの紹介⑧-1 その他の事業



9月29日（土）
八木山駅前9月マルシェ

5月3日（祝）
八木山駅前キックオフ

市民協働事業参画制度



3. 実施した取り組みの紹介⑧-2 その他の事業



3月15日（土）
伊達なおきやく

11月3日（祝）
八木山フェスタ音楽祭

市民協働事業参画制度



3. 実施した取り組みの紹介⑧-3 事業の自立



7月20日（土）
老人会による音楽鑑賞会

地域団体による自立的開催

12月21日（土）
松が丘クリスマス会



4. 事業の成果と今後の展開



単位町内会主催のSonido del Viento & 金子まき ライブ
(2025.09.07)

①ノウハウのパッケージ化と拡散

▼助成候補事業の選定にあたり、審査会において下記のとおり審査会委員から意見がありましたので、ご留意ください。

- ・誰もが親しむことが出来る音楽を通して、地域の交流を創出するとともに、他の地域においても取り組みやすいように、そのノウハウなどのパッケージ化を進められている点が評価できます。
- ・本事業のノウハウや成果などが他の地域の方々に幅広く行き届くように、ホームページに公開するなど、その周知広報について工夫してください。
- ・また、萩ホールで実施予定のコンサートについても、幅広い市民の方々に観覧を呼び掛けて本事業の成果を体験してもらうなど、当該コンサートが他の地域での取り組みを誘発させる機会となるよう工夫して取り組んでください。
- ・事業の実施にあたっては、事前に関係機関や地域住民へ十分な説明を行い、必要な許可・承認を得たうえで実施して下さい。

②萩ホールへの地域住民の集結

③他地域の自律的活動の誘発

(1) ノウハウ集の作成

令和5年度
仙台市地域づくりパートナープロジェクト推進助成事業（協働実践助成）
報告書

音楽を軸とした 新しい地域行事の創造



八木山地区まちづくり研究会
仙台ミュージックゴーランド
2024.03

3.若い住民の参加のために

(1)「私の」イルミネーション

みんなで力を合わせて美しい絵を描く多くのイベントとちがい、八木山のイベントは100均の電池式のランタンを使ってバラバラに参加者が置いていくだけです。藝術的には前者の方が上ですが、それは大人の決めたデザインと指導のもとで子どもたちが點くだけの前頁の「形だけの参画」にすぎません。そんなイベントに参加した八木山の子どもが「私のイルミネーションじゃなかった」としおげて帰って来たそうです。



思い思いに光ящしランタンを並べる家族連れ
(2023.11.03撮影)



ランタンを振り回して応援する子どもたち
(2022.11.03撮影)

(2) 時短で自主的参加の地域行事を

「はじめに」で「夏祭りのために二日の有給休暇」の話をしましたが、その負担を現役世代は嫌います。一方、上記のイベントでは「ランタンを並べたい方は30分前に集合」「ライブの時間は45分」「ランタンを15分でみんなで撤収」で、住民の実質参加時間は1時間半です。そこでは、普通なら4,000円ぐらい払ってライブハウスで聴くプロの舞台が楽しめます。これなら参加しようと思うのではないかでしょうか。

(3)「動員」を前提としない地域イベントは成立するか

「そんな好き勝手させて地域行事は成立するのか」という意見もあるでしょうが、成立しない行事は見直しの時期にあると考えるべきです。八木山の光と音楽のイベントは平均500～600人、ハロウィンなどのより参加の度合いの大きいイベントは2,000人ほどの住民が参加しています。もちろん、これらのイベントも将来的に「抜きられる」ことも予想されます。その際に見直しができるかどうかも重要です。

【コラム】イベント計画のスケジュール感

○半年から1年前：屋内の場所の確保

8頁でも書きますが、2024年6月22日の萩ホールでの大規模なコンサートは1年以上前から、学校でも施設開放で使用する他の行事や体育関係の練習などとの調整でかなり手間取ります。屋内で行事を行うのであれば、たとえ具体的な計画が固まっていなくても、とりあえずの場所の確保が第一です。

○前年度の12月：学校との協力

例えば仙台市の中学校は学習指導要領に定められた時間よりも100時間ほど多く計画が詰め込まれ、さらに、その時間にカウントされない「学校の行事」が詰め込まれています。ここに新たな行事を詰め込むのは至難の業です。ですから最低限、翌年度の話し合いが始まる「前年度12月」には打診をしましょう。

○半年前：演奏家との交渉

例えば、11月のSonido del Vientoさんは、紅葉の円通院や松島のライトアップなどにライヴワークとして参加していらっしゃいます。このように演奏家のみなさんは「毎年この行事で演奏する」というスケジュールもあるので、早めにお願いしておくことが大切です。また特にライブの予定がなくても、個人レッスンを持っているいらっしゃる演奏家の方も多いので、直近では調整はつきません。

○前の月の25日ごろ：回覧板へのチラシ

仙台市では、毎月25日過ぎに「市政だより」等が各町内会に配達され町内会ではそれらを仕分けし回覧板の準備もします。だから町内会の回覧板や掲示板にチラシを掲載していただくには、このタイミングでお願いするのがよいでしょう。

○1ヶ月前：各種使用許可の申請

各区の公園課に申請する「都市公園内行為許可」や、各警察署の交通課に申請する「道路使用許可」は通常1週間かかります。しかし、あまり早く出しに行くと「1月前に出してくれ」と言われます。なお「道路使用許可」は、最初に各区の道路課の印鑑をもらって警察に行くので、その時間も考慮してください。

○1週間前あたり：チラシの配布等

学校で同じ家庭の兄弟姉妹がいる場合、実家庭=下の子どもだけに配布することで各家庭に1枚配布できます。これは早すぎると記憶が薄れるので1週間前がいいでしょう。各戸に念押しのポストインする場合も同じ時期になります。

2. どこでプロと知り合えるのか？



(1) 「声をかけてください」

MONKEY MAJIKのサポートバーカッショーンも務める齊藤寛さんに伺ったところ、「ライブのあとに声をかけてください」との提案がありました。スケジュール押さえは早いもの順で、例えその後に大きな仕事があっても、早く決まっている仕事が優先だそうです。小さなライブハウスに足を運び、音楽を聴いてお話を伺えば、多くの演奏家の方は親身に話を聞いてくれるはずです。

(2) 演奏家グループに相談する

本プロジェクトでお世話になった「仙台ミュージックゴーラウンド」や「虹のさかなプロダクション」は、たくさんの演奏家の方が関係するグループです。演奏家の中には世界を目指し小さな仕事をしない方や謝金以外に細かな交通費や打ち合わせ費をとられる方もいます。一方、報酬を引き付ける力があり、小さな仕事も全力で取り組む実力派も多いです。だから適切な演奏家を紹介いただくことが肝要です。

(3) 初めに謝金をどう決めたか？

演奏家の方の中には、「地域貢献だから1万円でもいいよ」という方もいれば、「金額こそ自分の音楽への評価だ」と一定以下で引き受けない方もいます。謝金の相場はあってないようなものです。そこで八木山では初めてお願いしたときに「個人レッスン代×拘束時間4時間」を基準に交渉を始めました。見えないリハーサルの時間はいれていませんし、正解かどうか今も分かりませんが、参考にはなると思います。

(4) 意外とかかるPA（音響設備）代金

音響設備一式をPA（Public Address）と呼び、演奏には必ず必要です。これには一般にオペレーターも含め3~7万円かかります。八木山では年間を通してある演奏家の方にオペレーション込みで、ここでは書けないほど安くやっていただいているし、Sonido del Vientoさんは自前の機材を使うので、PAは謝金に含まれます。迷ったら「お金がないけどどなたか紹介を」と演奏家本人に任せるのが一番です。

3. どんな許認可が必要か？

(1) 公園使用許可

公園を使ってイベントを行う時は「都市公園内行為許可申請書」を提出する必要があります。また町内会などの減免団体ならば「都市公園内行為許可使用料減免申請書」を提出すると使用料が減額または無料になります。どちらも仙台市のホームページからダウンロードできます。また初めての場合、この申請書につける「平面図」や「面積の算出」の作成に意外に困難を覚えます。これについては 14 頁のコラムを参照。

(2) 駆音対策

一般の夏祭りでもそうですが、音を出すイベントのため、近隣への丁寧な説明が必要です。八木山では基本的に町内会が協力するため、回覧板、小中学校の全実家庭へのチラシの他、直前には町内会の非会員を含めて、会場周辺の全戸ポストインをしてイベントの開催を知らせます。また榴岡公園では、「住居で 55db の環境省の基準に抑えるため、演奏場所で 80db 以下に」と独自基準を決めたそうです。

(3) 交番にもひと言

光と音楽のイベントがあれば周りは渋滞するし、違法駐車も出てくるかもわかりません。また多くの方が宵に集まるので防犯上の問題も出てきます。そこで近隣の交番とは密接に連絡を取り合い、イベント時の巡回などをお願いするとよいでしょう。最悪なのは、警察署も交番も知らずにイベントを開催して、渋滞や騒音の 110 番が入ることです。地域住民とともに関係機関とも情報の共有が必要です。

(4) 駐車場対策

八木山では基本的に駐車場のない公園などでイベントを行いました。この場合、公共交通機関の時刻を考慮したイベントの開催時間としてあります。一方、駐車場のある公園を使われる場合、そのための誘導員の配置も考えておくべきでしょう。なお徒歩でイベントに集まるのは、経験上、およそ半径 700 メートルの範囲の住民ですが、「犬連れコンサート」にしたときは 2nd先からも散歩がてらいらっしゃいました。

4. どうやって告知するか？

(1) 意外と見られない SNS



Facebook や X、インスタなどの SNS は、キーワードを通じて世界中の人がアクセスする反面、ヒット数が来場者数には直結しないようです。地域イベントは「半径 700m の全世界の地域住民」に情報を届ける必要があります。その点では「回覧板」「学校を通じたチラシの配布」「近隣へのポストイン」などの旧来のやり方がまだ効果的だと言えます。

(2) 見ない人に見ていただく方法

しかし上記のような旧来型の方法では、町内会や学校などの旧来の地域組織に属している人しか情報は届きません。そこで八木山で行ったのは「通勤路上の掲示板」「開催場所でのアイコンの旗」「横断幕」など、「物理的に目につく方法」でした。これは適切に情報を更新していくけば、かなり効果があります。なお公園のフェンスに旗を立てる場合も「合計 1 m の使用」で公園の使用許可はとってきました。

(3) ポイントは方法よりも「見せるクセ」

「学校の電子掲示板を見る人は 4 割以下で、しかも必要な行事の前ののみ」というアンケート結果があります。ネット用語で「逆回」という言葉があるように、ホームページでも掲示板でも「見ることを習慣にしていただく」ことが重要です。そのためには、①常に情報が更新されていること、②地域イベント以外でも見れば得するような情報の価値を高めることが必要です。

(4) マスコミへの露出

マスコミに取材して欲しいければ、県庁と市役所の記者クラブの欄にチラシを置いておくとよいでしょう。しかし、それ以外に報道される価値があると思っていただくために、①季節にあっている、②地域経済等に関係がある、③他地域と異なるストーリーがあるなどの要素も必要です。また地域側からは、事前に取材され「イベントに先だって報道され、イベント当日の集客につながる」ための工夫が必要です。

1. 私たちの失敗と工夫

トラブル内容	どのように乗り切ったか?
【寒い!】	<ul style="list-style-type: none"> 夜の野外ライブを考えると5月から10月が適切ですが、7月8月は虫が大変です。野外ライブの可能な季節は、本当に限定されます。 令和6年度は4月と11月のライブを昼間開催にしました。
【雨】	<ul style="list-style-type: none"> 野外ライブは天気に左右されます。2021年から30回近いライブをやりましたが、1回は1週間延期、1回は急遽、東北工業大学のロビーに変更しました。 ライブの前後に雨がぱらつくこともありましたが、その際は大きな「演物袋」が丈夫でスピーカーなどをすっぽり覆えます。 忘れてがちなのが、電源や音響機器のジョイント部のカバーです。 晴れ男、晴れ女のお演奏家に助けられたこともあります。(笑)
【ポスター】	<ul style="list-style-type: none"> 街中のポスターのデザインは、まず日付と時間が大きく目立つこと!
【アマチュア 演奏の長さ】	<ul style="list-style-type: none"> アマチュアのコンサートは、通常、「知り合い」が「チケット買って」「ホールに座る」からこそ長時間落在しているのです。 アマチュアの方の場合、観客は無料の野外ライブに立ち寄っただけですから、聴衆が聴いていられる時間はあいさつも含めて15分2曲が限界の様で、じっくり聞かせるのは難しいようです。 ただ先日、ある合唱団OBのコンサートでは、次から次まで1番だけ歌っていて変化がつき、観客を飽きさせない工夫がありました。
【アマチュア プロとアマを混ぜること】	<ul style="list-style-type: none"> プロは、40分なり45分なりのライブを組み立てて、観客を満足させるち密な計算をしています。その舞台にアマチュアを入れるのは、フランス料理のコースにいきなりカレーが味噌汁を出すようなものです。 どうしても地元住民の演奏や合唱を入れたい場合、「第一部」「第二部」のように、完全に切り離すことが大切です。 「トリ」という言葉があるように、もちろんプロの方が後に演奏していくだくようにしましょう。
【アマチュア 音響機器の混用】	<ul style="list-style-type: none"> 「プロがセッティングした音響機器があるので、アマチュアの合唱にちょっと使わせてもらおう」と考えがちです。 しかしプロは、遅くとも2時間前までは現地に入って、音の調子や広がりを繰り返し試してセッティングします。 その機器を少人数の演奏と多人数の合唱という別の目的に使うのは、セッティングそのものをして使うとの同じになります。
【マイクの貸与】	<ul style="list-style-type: none"> 歌手の方は、高価で覚省のあるマイクを使用されています。 それを「挨拶」や「連絡事項」に使われたり、まして同じ舞台のアマチュアに使われたりするのは躊躇しがちです。 学校や市民センターに備わっているレベルのマイクを用意して、音響機器に接続させていただいて使うようにしましょう。
【元気な子ども】	<ul style="list-style-type: none"> 公園は、普段は子どもたちの天国で元気いっぱいに走り回っています。さらに光と音楽のライブが開催されるとなれば、いつもと違う状況に興奮し、ますます走り回ります。 しかし、子どもたちがケーブルに足を引っかけたり高価な音響機器を倒したりすると、行幸そのものが中止になりかねません。ここは気を使うところです。 そこでセッティングからライブ開始まで人を立たせたり、光で囲んで境界線(写真)をつくりながら対応しています。 

28

2. 私たちの使用機材

YAMAHA STAGEPASS 400

自前のPA機材を持ち込まれるSonido del Vientoさん以外は、ある演奏家の方の持ち物であるこの機材を使用していました。本プロジェクトでは、楽器との相性もあるでしょうがBoseやMackie、Rolandよりも、このステージバスを使っていらっしゃる演奏家の方は多いようです。本体だけで7万円、マイクやマイクスタンド、スピーカースタンドを含めたセットでも10万円以下ですから、町内会レベルでの導入も可能です。



BEHRINGER DR1120SP

静かな講演会で声を届けるだけなら(聴衆×1W)が目安なので、上のステージバス400(200W+200W)でも数百人の講演会はできます。しかし音楽を届けるためにはその5~10倍は必要です。数百人を相手にするライブでは、さらにパワーのあるスピーカーと音源の高さを確保するスタンドが必要です。八木山のライブでは、上記のステージバス400に、この1200Wの大型のスピーカー2台を接続して使用しています。



アイリスオーヤマ LWT-3000C

たった35Wしか電気を使わないのに3,000lmの明るさを誇るLED投光器。工事用です。一般的には直線的に光が進む工事用のLED投光器の中で、これはふんわりとした光で照らす機種です。舞台の人をきれいに浮かび上がらせててくれますので、八木山では通称「女優ライト」と呼んでいたりします。8,500円ぐらいです。

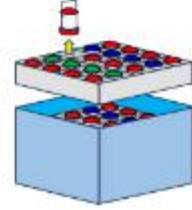
これ専用のベースプレートLWT-CB(1,600円)に替えると地面に直置きできます。



100円ショップのランタン類

本プロジェクトではキャンドルではなくLEDランタンを使っています。キャンドルを並べて絵や文字を描くときれいですが、それだと3頁の「協力参加」か「お世り参加」にしかなりません。一方、LEDランタンを使うと子どもたちは好きに並べることができます。第二章の扉の写真のように楽しめます。「芸術性」ではあります、「参加感」はどうらがら上でしうらうか?

LEDランタンは以下のようないものを使い、右の図のように元の箱を接続して「仕切りのあるトレイ」のようなものを作成し、ブルーボックスに入れて運んでいました。その上で設置するときはグループに「トレイ」を渡して好きな場所においてもらうようにすることで、効率的な設置ができるようになりました。



ダイソーカイマーライト
とてもきれいな電球色の光
が広がりますが、内部の接触
が悪く作動不良を起こすこ
とが多いので使用をやめま
した。



両スライドLEDランタン
200円のものです。スライ
ドして伸ばすだけでスイ
ッチが入るので操作が便利で
はセリアの品です。これに
はセロファンをまいて使用
點ですが光はきれいで
す。防災用にもお勧めです。



LEDランタン
メインのランタンです。ダ
ブルして伸ばすだけでスイ
ッチが入るので操作が便利で
はセリアの品です。これに
はセロファンをまいて使用
点ですが光はきれいで
す。防災用にもお勧めです。

COBタッチライト
現在、吉田を滅ぼし草一
台で1,000灯分のライト
を入れたボックスを調べ
るよう切替中です。壊
れる部分が少ない点もい
いと思います。

30

(2) 地域一丸となった「ゴーラウンド音楽祭」の開催



大型の企業ではなく地元の商店や組織・団体に 少しずつ支えていただくかたちとした

協賛企業・個人一覧

協賛者（5,000円）

i-くさのねプロジェクト（東京）、芦の口コミュニティ市民委員会（芦の口）、天野元（仙台）、一般社団法人東北シティジャズヒストリー（一番町）、EDY's BARBER SHOP（西多賀）、オフィス・パノニカ（桜木町）、カフェこもれび（西多賀）、株式会社菅田商店（荒町）、株式会社BBI花座（一番町）、Great Dane Brewing 株式会社（秋保）、興野内科医院（八木山）、仙台赤十字病院（八木山）、sendai music place ROOTS（一番町）、仙台城南高等学校（八木山）、仙台八木山防災連絡会（八木山）、D-project、津谷林産建設株式会社（気仙沼）、TFU Cafeteria Olive（榴岡）、東北工業大学（八木山）、虹のさかなプロダクション（新田）、日本赤十字八木山地区奉仕団（八木山）、BEACH OUT PLUS、平日フェス 実行委員会（高砂）、正木睦彦（仙台）、湊商事株式会社（岩切）、宮城塩業株式会社（中野）、MONDO BONGO（一番町）、八木充幸（八木山）、八木山すずき内科クリニック（八木山）、八木山地区社会福祉協議会（八木山）、八木山地区防災協会（八木山）、八木山ベニーランド（八木山）、八木山防犯協会（八木山）、八木山まちづくりプロジェクト（八木山）、八木山連合町内会（八木山）、有限会社ホシ電設（多賀城）、ゆりかご認定子ども園（袋原）、路傍（本町）、匿名1社（泉中央）、匿名1名（岩出山）

協賛者（1,000円）

青葉苑町内会（八木山）、青葉山・八木山フットパスの会（八木山）、青山町内会（八木山）、青山二丁目町内会（八木山）、池田ビリヤード（八木山）、うつわカフェGuru Guru（秋保）、NPO法人海族DMC（亘理）、上杉ギター教室（上杉）、さつき町内会（八木山）、桜木町町内会（八木山）、仙台南地区交通安全協会八木山支部（八木山）、太白カフェ（金剛沢）、東北いきなしへんぶん（亘理町）、Bar Rebellion（国分町）、増川イネ子（八木山）、松が丘町内会（八木山）、宮城個人史図書館（八木山）、みやぎの音楽教室（平成）、もみかる八木山動物園駅前店（八木山）、八木山東町内会（八木山）、八木山本町二丁目町内会（八木山）、八木山南第三町内会（八木山）、やぎやま物語（八木山）、YARVOG（八木山）、ルピナスミュージック（八木山・国見）、緑花町内会（八木山）、若葉苑自治会（八木山）



地元住民中心に800名が参加

地元中学生・高校生および
老人会による受付業務

地元の交通安全協会および
防犯協会による駐車場誘導



(3) 事業終了後（令和7年度）の展開①：地元住民とプロのコラボ



(3) 事業終了後（令和7年度）の展開②：地元住民DJグループ結成・活躍



(3) 事業終了後（令和7年度）の展開③：単位町内会への波及



(3) 事業終了後（令和7年度）の展開④：商店会による自立的開催

**やぎやま
肉ハロウイン**
YAGIYAMA MEAT HALLOWEEN

2025.10.25 土
15:00▶18:00

今年のテーマは「肉」!! 第5回目の節目の開催となる
「やぎやまハロウイン」ですが、今年は「肉」をテーマとしたお店が並びます。
その他にも駅前商店会の加盟店が様々な催し物を予定しています。
ご家族みなさまとびきりの仮装をしてご来場ください。

会場で楽しもう!!

- こども緑日 音楽ライブ
- 屋台・キッチンカー
- おとなガチャ
- ドローン体験

ジャズ歌手 菅田かおりさん

会場のご案内

八木山駅前商店会

八木山地区地図

八木山地区まちづくり研究会 × 八木山駅前商店会 × あいあーるグループ (セレモール八木山)

今和7年度の新規会員登録者にとも「特製ハロウイン缶バッジ」(チケット)を貰えます。

**10.25
15:00-18:00**

肉 ハロウイン

今年のハロウインは「肉」がテーマ

毎年恒例の「八木山駅前商店会ハロウイン」は、過去2年間はAR(拡張現実)技術で街中にお化けが浮かび上がるARハロウインを開催してきました。今年度は仙台食肉卸売市場の協力により「肉」をテーマにお店が並びます。その他にセレモール八木山(あいあーるグループ)の全面協力で、豚骨が並び、葬儀場ではドローン大会、さらに返礼品の格安販売や写真撮影会も開催します。秋保のグレートテーンブリューイングの生ビール販売、仙台ではここでしか食べられないノイマルクトによるミュンヘンの白ソーセージ Weißwurstなど魅力的な企画がいっぱい!

GREAT DANE BREWING SINCE 1994

ノイマルクト醸造のヴァイスブルスト

グレートダーンブリューイング ファインクサフツビール

仙台食肉卸売市場の肉の料理提供

その他にも、あのサンドウィッチマンが通う八木山「海老沢精肉店」のロールステーキ、八木山の居酒屋の焼鳥、ラーメン屋頂のチャーシュー丼など豪華地元肉草団に、ジャズ歌手菅田かおりのライブ、子ども向けの緑日など盛りだくさんの内容が詰め込まれた3時間をお楽しみください。

日時: 2025(令和7)年 10月 25日(土)15時から18時
場所: 八木山本町一丁目「八木山すずきクリニック」付近(右の地図を参照)
交通: バス停「八木山小学校前」下車すぐ
地下鉄「八木山動物公園前」下車・西1出口から徒歩8分
備考: 会場に駐車場はございません、公共交通機関をご利用ください。

主催: 八木山駅前商店会、共催: 八木山地区まちづくり研究会、あいあーるグループ、仙台食肉卸売市場

(4) プロジェクトから生まれた地元をモチーフにした2曲



三神峯公園をモチーフにした
「千代の丘」
菅田かおり + Sonido del Viento



八木山のベーブルース像を
モチーフにした
「B♭ Blues (ベーブルース)」
DATE JAZZ QUINTET

ご清聴ありがとうございました

